



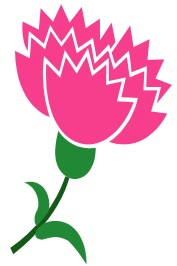
有意義な連休を過ごそう

高岡市立高陵中学校

木々の緑が目映える季節となり、一段と暖かさも増してきました。ゴールデンウィークは、家族と一緒に過ごしたり、学習や部活動に励んだりして有意義に過ごしましょう。また、連休が明けると、修学旅行や終日校外学習、運動会や市民スポーツ大会があります。事故や病気に気を付け、万全の体調で参加できるようにしましょう。

1 家庭生活

- (1) 規則正しい生活を送り、生活のリズムをくずさない。
- (2) 家庭の一員として仕事を分担し、実行する。
- (3) 家族との触れ合いを大切にする。
- (4) 読書や発展的な自主課題に取り組む。
- (5) インターネットやSNSの使用について使用時間やルール、マナーを家族と話し合い、守る。



2 外出時の注意

- (1) 高陵中学校の生徒である自覚をもって、行動すること。
- (2) 家族の人に、目的、行き先、帰宅時間、同行者を知らせて外出する。
- (3) 外出は日没までとし、夜間の外出はしない。友人間の外泊はしない。
- (4) お金のむだづかいをしない。遊技場（ゲームセンターなど）へは出入りしない。
- (5) 被害、迷惑行為（見知らぬ人の誘い、恐喝など）を受けたときは、ただちに警察に届け、学校にも連絡する。また、不審者らしき人を見かけたら決して近付かず、被害にあいそうになったら、大声を出し、近くの民家や大人に助けを求める。
- (6) インターネットカフェへの出入りを保護者同伴であってもしない。

3 交通安全・その他

- (1) 交通安全に心がけ、交通ルールやマナーを守る。
交通事故の被害者にも加害者にもならない。
- (2) 火遊びは、絶対にしない。

4 部活動

- (1) 活動は、顧問の指示に従い、感染症や熱中症に気を付けて積極的に参加する。
- (2) 部活動終了後は、清掃・整頓して帰る。



◎事故の発生や気になること等があれば、学校に連絡・相談してください。

高陵中学校【 21-2615 】

休日等の緊急連絡用電話番号【 070-1189-1326 】

御車山祭り(関野神社祭礼)について

高岡御車山は1588年(天正16年)太閤豊臣秀吉が、後陽成(ごようぜい)天皇と正親町(おおぎまち)上皇を聚楽第(じゅらくだい)に迎え奉るときに使用した御所車を加賀藩初代藩主・前田利家公が拝領し、二代藩主・前田利長公が1609年(慶長14年)に高岡城を築くにあたり、町民に与えられたのが始まりと伝えられています。

この御所車に銚を立てたものが御車山で、高岡町民の心意気と財力に支えられ、安土桃山文化の格式を保ちつつ、高岡の金工、漆工、染色などの優れた工芸技術の装飾が車輪や高欄(こうらん)、長押(なげし)等に施された日本でも屈指の華やかな山車(やま)です。江戸時代の名工達によって7基が揃いました。

「高岡御車山祭の御車山行事」は国の重要有形民俗文化財・無形民俗文化財の両方に指定されており、これは日本全国で5件指定されている内の一つです。

※他の4件は、京都祇園祭の山鉾行事 / 高山祭の屋台行事 / 秩父祭の屋台行事と神楽(秩父夜祭) / 日立風流物

毎年5月1日に行われる前田利長公を祀る高岡関野神社の春季例大祭で、高岡市内の開町当時から続く旧市街中心部を奉曳(ぶえい)巡行します。